

第三十二回農業戦略本部

令和7年7月11日

会 議 録

場 所	市役所 10 階 委員会開催室
参加者	参加者 : 市長、山形市農業委員会 会長、山形市農業協同組合 代表理事組合長、 山形農業協同組合 代表理事組合長、女性農業者、やまがた農業支援センター 常務理事、山形市土地改良区連合会 会長、山形大学農学部 教授、 東京青果株式会社 常務取締役 事務局 : 山形市農業協同組合 経済部長、山形農業協同組合 営農経済部長、農林部長、 農政課長、農村整備課長、農政課長補佐、農政企画係長、営農改善係長、 農産係長、就農・経営支援係長、6次産業推進係長 オブザーバー : 山形市土地改良区連合会 事務局長、JA 全農山形 営農企画部次長

○市長より

本日は、お忙しい中、第32回山形市農業戦略本部会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

さて、現在、さくらんぼの収穫はほぼ終わっておりますが、今年の収穫量は、開花時期の強風や降雨により、受粉が進まないことで着果数が少なくなり、平成以降2番目に少なかった昨年と同程度と見込まれております。

また、米の生産・流通につきましては、政府の備蓄米が市場に出回っておりますが、米の生産や安定供給に多くの国民が関心を寄せております。

こうした中、国では、今年4月に、国の農業政策の基本的な方向を示す「食料・農業・農村基本計画」を策定し、現在、令和9年度からの水田政策の根本的な見直しに向けて検討が行われております。

山形市といたしましても、国の動向を注視するとともに、農業の持続的発展のため、農業戦略本部を中心に、ICTの活用等による作業の効率化・省力化や、「さくらんぼトレーニングファーム」等の研修施設の整備による経営継承の体制を確立し、多様な担い手の確保に取り組むなど、様々な取組を進めてまいります。

こうした取組を着実に推進するためには、豊富なご経験と専門的な知見をお持ちの皆様のご支援が不可欠でありますので、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本日の本部会議では、東北農政局様から、「食料・農業・農村基本計画」の内容と、今後の国の米施策についてご説明いただき、皆様から『山形市の米政策のあり方について』ご討議いただきます。また、『カントリーエレベーターの新設について』や、『山形市さくらんぼトレーニングファームの進捗と今後について』など、各般の取組の進捗等についてご報告申し上げます。

皆様には、それぞれのお立場から、忌憚のないご意見を賜りますようお願いいたします。

本日は、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1 議題

【討議事項】

『食料・農業・農村基本計画の改正内容と今後の米施策について』

『米政策のあり方について』

【報告事項】

『カントリーエレベーターの新設について』

『山形市さくらんぼトレーニングファームの進捗と今後について』

『スマート農業推進に係る連携協定について』

『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』

『第7次山形市農業振興基本計画策定について』

【討議事項】

『食料・農業・農村基本計画の改正内容と今後の米施策について』

○東北農政局より、資料に基づき説明があった。

『米政策のあり方について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

【報告事項】

『カントリーエレベーターの新設について』

『山形市さくらんぼトレーニングファームの進捗と今後について』

『スマート農業推進に係る連携協定について』

『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』

『第7次山形市農業振興基本計画策定について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。